授業科目名	実用英語演習 I(A2,B2)·Ⅱ(A1,B1)	担当教員	Lynne Murphy
開講年次·学期	2年前期·後期	必修/選択	必修
開講形態	演習	時間数/単位数	各1単位

学習目標

This course is designed to help 2nd-year medical students improve their English communication skills, with particular attention to writing. Students will learn about a number of science-related topics and work on developing their expressive ability through reading, discussion, and writing tasks.

ディプローマポリシーとの関連

<コミュニケーション能力>

- 4. 医療人に必要なコミュニケーション能力を身につけ、患者やその家族と良好な人間関係を築くことができる。 <グローバル化への志向力>
- 12. 海外の医療や異文化を理解し、グローバルな視点で物事を判断し行動することができる。

学修成果(到達目標)

The students will acquire up-to-date vocabulary and expressions which then by applying to their independent writing tasks will enable them to enhance the quality of their English expression.

キーワード

英語コミュニケーションスキル、専門(医学・看護)英語

授業の進め方

Science Adventures embodies a four-skill integrated approach. As such, the students will practice listening, reading, speaking and writing throughout the lesson.

評価方法

Attitude and engagement in class activities: 30%, Mid-term test 20%, Final Exam: 50%

- 1) Students must attend 2/3 of classes to be able to take final test
- 2) 3 times late to class equals one class absence
- 3) Students must have new textbooks with no writing in them.

合否基準

評価方法に基づき、100点満点を総得点とし、60点以上を合格とします。

教科書·参考書

Book: Science Adventures

Authors: Michael C. Faudree, Arata Fujimaki

Company: Kirihara Shoten ISBN: 978-4-342-55013-3

オフィスアワー

授業日の放課後

コア・カリとの関連

A-4-1) コミュニケーション

ねらい:

医療内容を分かりやすく説明する等、患者やその家族との対話を通じて、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有する。

- ①コミュニケーションの方法と技能(言語的と非言語的)を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。
- ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。
- ③患者・家族の話を傾聴し、共感することができる。

A-7-2) 国際医療への貢献

ねらい:

国際社会における医療の現状と課題を理解し、実践するための基礎的素養を身に付ける。

学修目標:

- ①患者の文化的背景を尊重し、英語をはじめとした異なる言語に対応することができる。
- ②地域医療の中での国際化を把握し、価値観の多様性を尊重した医療の実践に配慮することができる。
- ③保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。
- ④日本の医療の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。
- ⑤医療に関わる国際協力の重要性を理解し、仕組みを説明できる。

準備学修に必要な学修の時間

各講義の中で指示します。